

はま風 *sea breeze*

Vol. 33
2026. 1



◆卷頭言

私と読書

p. 2

看護学研究科 研究科長 白水 真理子

◆推薦図書の紹介

p. 3, 4

・「猫があなたに伝えたいこと」

教育学部 こども未来学科 准教授 白石 愛子

・「世界一やさしい依存症入門 やめられないのは誰かのせい？」

看護学部 看護学科 准教授 山田 隆子

・「やなせたかしの生涯 アンパンマンとぼく」

大学事務局 図書館 関 真裕子

・「論理的思考とは何か」

看護学部 看護学科 2年生 井田 聰司

◆ 「まんが展示＆セルフ貸出体験会」を実施しました

p. 5

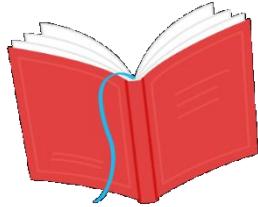
◆ 附属図書館からのお知らせ

p. 6

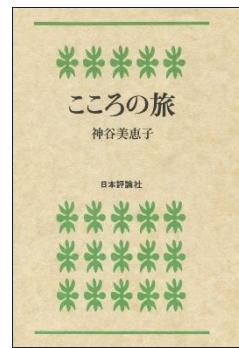
卷頭言

私と読書

看護学研究科 研究科長 白水 真理子



配架場所：一般図書コーナー
請求記号：143||KAM
登録番号：0053045



私にとって、本を読むことは人生や仕事上の気づきを得ることであり、時には気分転換と言えます。色々な本に励まされてここまで生きてきました。また、仕事上の必要性を感じた時には専門書を手に取ります。また、大学院生と一緒に看護学や医学以外の教育学や心理学等の専門書を読むこともあります。なるほどと納得し、視野が広がることがあります。

山あり谷ありの人生で、ずいぶんと本に助けられてきていると思います。そのような中で、皆さんにお薦めしたいのは、神谷美恵子さんの「こころの旅」という書物です。大学生の時に読んで以来、時々手に取る本です。

大学生の皆さんには青年期真っ只中とも言えます。第5章「人間性の開花」には、「もっとも純粹に価値を追い求め、これに従って生きようとするのが青年時代であり、そもそもの価値の中から何をもっとも大切なとしてえらび出すかによって、青年のこれから的一生のこころの旅の内容は決定づけられてくるであろう」とあります。皆さんは日々の生活の中で、子ども時代よりも色々なことを選択し、意志決定して生きている、あるいは意思決定に悩むことがあると感じていることでしょう。それがすなわち生きる価値につながります。何と含蓄のある文章でしょう。

次の第6章は「人生本番への関所」と題され、18歳から25歳前後までの、皆さんの世代を扱っています。この章には職業の選択やアルバイト、恋するこころ、配偶者の選択、青年と親の関係等が書き記されています。この本は精神科医である作者が、1974年に書き上げたと「あとがき」にあります。引用文献は古いですが、論点は今なお変わっておらず、普遍的なこころの有りようを探っています。

私の今の関心事は、第8章の人生の秋や、第10章の旅の終わりにあり、読み直してなるほどと思っています。仕事人生も終盤に差しかかり、自分の得たものを伝えつつ、さまざまな整理やこころの準備をしなくてはなりません。また、3人の孫の夜泣きが続き、親子で悩んでいます。第2章人間らしさの獲得を読み、この時期の特徴をつかみながら、状況を聞き、相談にのりました。このように気になった章を手に取って読める手軽さもあります。

専門書はAIとは異なり、出典も正しいですし、体系的に書かれているため、断片的ではない知識や、周辺知識も得られます。是非図書館に足を運び、テキストのみではなく、一般書や専門書を手に取り、思索を深めてみてはいかがでしょうか。

推薦図書の紹介



「猫があなたに伝えたいこと」

岩津麻佳 (著) イースト・プレス 2016年10月

教育学部 こども未来学科 准教授 白石 愛子

動物たちとお話したいと思ったことはありませんか。

この本は、アニマルコミュニケーターの岩津麻佳さんがフェリシモ「猫部」で連載した内容を書籍化したもので、猫たちの気持ちを伝えてくれます。アニマルコミュニケーターとは、「動物たちの声ならぬ声を聴き、通訳するお仕事」で、岩津さんは物心ついたころから動物たちの心の声が聞こえたそうです。驚きの才能ですが、岩津さんにとっては決して特別なことではなく、日常のことと捉えられています。本書では猫たちの本音、傷つける一言、お話しするポイントなど、実際に通訳されたエピソードとともに書かれており、特に動物を飼われたことのある方は共感して感動されるのではないでしょうか。

配架場所：一般図書コーナー
請求記号：645.7||IWA
登録番号：0053044

たちの本音、傷つける一言、お話しするポイントなど、実際に通訳されたエピソードとともに書かれており、特に動物を飼われたことのある方は共感して感動されるのではないでしょうか。

もっと動物の声に耳と心をかたむけ、共に過ごす時間を大切にしようと思った一冊です。



「世界一やさしい依存症入門」

やめられないのは誰かのせい？」

松本俊彦 (著) 河出書房新社 2021年8月

看護学部 看護学科 准教授 山田 隆子

みなさんには「やめられない、止まらない」ものがありますか？某スナック菓子だけでなく、スイーツ、ゲームなどなど。今はなくても、誰しも一度は経験したことがあるのではないでしょうか。しかし、あんなに「やめられなかった」のに、気付いたら止めることができていたなんてこともありますね。

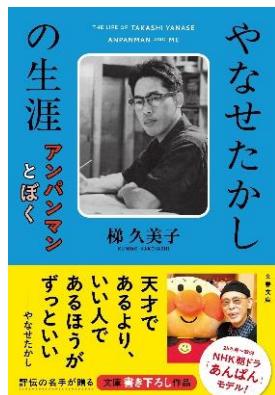
「止められない」と“依存症”はどこが違うのでしょうか？なぜ依存症になってしまうのか、そんな患者さんのことが知りたくてこの本を手にしました。

配架場所：一般図書コーナー
請求記号：493.74||MAT
登録番号：0053026

精神科医である松本俊彦氏は、そんな患者さんの実際の様子を、易しく、そして優しく説明してくれています。依存症の背景には、その人が抱えきれない大きな苦悩があり、依存症は“人に依存できない病”で、誰しもが起こりうる病だそうです。巻末に、依存症の人、その周囲の人（友人、家族、教員）へのメッセージがありました。この本を読み終えたとき、今より少しだけ、人に優しくなるような気がしました。



推薦図書の紹介



配架場所：一般図書コーナー
請求記号：726.101||KAK
登録番号：0052981

「やなせたかしの生涯 アンパンマンとぼく」

梯 久美子 (著) 文春文庫 2025年8月

大学事務局 図書館 関 真裕子

やなせたかしと言えば皆さんご存知の通りアンパンマンですが、アンパンマンはなぜ生まれそこにはどのような思いが込められているのか、またそこに至った彼は、どのような人生を歩んできたのでしょうか。記者・デザイナー・漫画家・詩人・演出・編集者等をこなした多彩な人であり、壮絶な戦争体験を持ち、アンパンマン誕生の背景には戦争の影響があることが書かれています。そして奥様に先立たれ、アンパンマンに助けられ、そのアンパンマンが東日本大震災で怖い思いをした子ども達を助け、最期に全てに感謝をして去っていく。

読み終えると、幼い頃に見ていたアニメと共になじみ深く耳に残っている「アンパンマンのマーチ」が、これまでとは違い大きな意味を持って聞こえてきます。

第11回「学生Web選書」参加学生からの本の紹介

実施期間：2025年11月1日（土）～11月30日（日） 参加者：1名

姫路大学附属図書館では学生の皆さん希望する図書を購入する「学生選書」として11月に『学生Web選書』を実施しました。その選書の中から参加学生さんおすすめの一冊を紹介していただきました。
学生選書の一覧は次頁のとおりです。またOPAC下部のタグ一覧からも検索することができます。



配架場所：学生選書コーナー
請求記号：080||IWA||2036
登録番号：0053028

「論理的思考とは何か」

渡邊雅子 (著) 岩波新書 2025年8月

看護学部 看護学科 2年生 井田 聰司

渡邊雅子著『論理的思考とは何か』は、思考の背景にある“論理の型”を比較文化の視点から読み解く一冊です。著者は、効率性を重視するアメリカ型の「経済原理」、真理探究を軸とするイラン型の「法技術原理」、公共性に基づくフランス型の「政治原理」、そして情緒や関係性を重んじる日本型の「社会原理」という四つの枠組みを提示します。これらは国全体を単純化するものではありませんが、思考の違いを理解する手がかりとして興味深い視座を与えてくれます。

生成AIの普及により文章作成の方法は多様になりましたが、情報を読み取り、自分の言葉で考えをまとめることの重要性は変わりません。本書は、その基盤となる“論理の組み立て方”を見直すうえで大きな助けとなります。看護学部・教育学部をはじめ、相手に理解される文章や説明が求められる学生に、思考を深める一冊としておすすめします。

学生 Web 選書一覧

- ◆ 「底が抜けた国：自浄能力を失った日本は再生できるのか？」山崎雅弘（著）
- ◆ 「論理的思考とは何か」渡邊雅子（著）
- ◆ 「大学改革：自律するドイツ、つまずく日本」竹中亨（著）
- ◆ 「脳の本質：いかにしてヒトは知性を獲得するか」乾敏郎、門脇加江子（著）
- ◆ 「吾妻鏡：鎌倉幕府「正史」の虚実」藪本勝治（著）
- ◆ 「イノベーションの科学：創造する人・破壊される人」清水洋（著）
- ◆ 「インターネット文明」村井純（著）
- ◆ 「学力喪失：認知科学による回復への道筋」今井むつみ（著）
- ◆ 「人類の起源：古代DNAが語るホモ・サピエンスの「大いなる旅」」篠田謙一（著）
- ◆ 「三井大坂両替店：銀行業の先駆け、その技術と挑戦」萬代悠（著）
- ◆ 「あいまいさに耐える：ネガティブ・リテラシーのすすめ」佐藤卓己（著）
- ◆ 「山川詳説日本史図録」詳説日本史図録編集委員会編
- ◆ 「山川詳説世界史図録」澤野理〔ほか〕編集
- ◆ 「現代文キーワード読解：頻出テーマ×必修語210×入試問題」Z会出版編集部編
- ◆ 「それゆけ！論理さん：大人のための学習マンガ」仲島ひとみ（著）
- ◆ 「小学生でもわかる世界史」ぴよぴよ速報（著）
- ◆ 「プレミアムカラー国語便覧」足立直子〔ほか〕監修

「まんが展示&セルフ貸出体験会」を実施しました

2025年12月1日（月）から12月19日（金）まで新2号棟1階フリーラーニングスペース（グローバルゲートウェイ内）で、「まんが展示&セルフ貸出体験会」を行いました。

「まんが展示&セルフ貸出体験会」でも案内していましたが、OPACへの書評を投稿してくださる方を募集しています。

姫路大学の学生は「**HimeU×Book×Link**」に参加し書評を投稿するとポイントが付与され、そのポイントに応じて景品がもらえます。

あなたの書評をきっかけに誰かがかけがえのない一冊を見つけることができるかも！ぜひこの機会に「**HimeU×Book×Link**」に参加をお願いします♪

教職員の方からのOPACでの書評投稿も随時受付中です。詳細は図書館職員までお願いします♪



HimeU×Book×
Link 参加はコチラ



30冊まで書評投稿してギフトカードをもらうぞ！！



附属図書館からのお知らせ

書店による書籍展示販売会を行いました

2025年12月12日(金)、15日(月)、16日(火)の3日間、書店による特別価格にての書籍展示販売会を行いました。今回初めての試みとなりましたが、来年度以降の開催も検討していく予定です。

蔵書点検に伴う休館について

2026年2月16日(月)から2月27日(金)までの期間は、蔵書点検のため休館します。ご不便をおかけしますが、ご了承くださいますようお願いいたします。なお、当館所蔵資料に対する郵送貸出申込(送料申込者負担)、図書館間相互利用による学外への文献複写・図書貸借申込、レファレンスサービスのWeb申請は、点検作業を優先しますので、受付・回答処理が遅くなることをご了承ください。

2025(令和7)年度卒業予定のみなさんへ

- 《図書返却のお願い》

2025(令和7)年度に卒業する学生の図書館資料の返却期限は、2月27日(金)とします。借りている全ての資料を返却してください。

- 《卒業後の利用について》

卒業後は卒業生として改めて利用登録をすることが可能です。手続きには卒業証書等、卒業生であることが分かる書類と現住所を記載した身分証明書が必要です。詳細は図書館ホームページを確認してください。

図書と雑誌のバックナンバーを合計3冊まで、図書は2週間、雑誌のバックナンバーは1週間借りることができます。ぜひご利用ください。

春期休暇中の延長貸出について

例年、長期休暇の際は貸出期間を延長しています。この機会にぜひじっくりと読書に取り組んでみてください。ただし、貸出期間が長いので、返却期日を忘れて延滞してしまわないようご注意ください。返却が遅れるとその日数分の貸出停止になります。

■実施期間：2/2(月)～3/24(火)

■対象資料：図書(製本雑誌を含む)
雑誌のバックナンバー

■貸出冊数：10冊

■返却期日：図書 4/8(水)
：雑誌 1週間



姫路大学附属図書館ニュースレター

はま風 sea breeze 第33号 2026年1月29日(木)発行

■編集・発行 姫路大学附属図書館

〒671-0101 兵庫県姫路市大塩町2042番2

TEL: 079-247-7396

E-MAIL: tosyokan@koutoku.ac.jp

編集後記

今年も寒い冬がやってきました。

毎年、1月になると私は花粉の症状がではじめます。最近は日本は四季ではなく二季になってきているのでは?と巷ではそんな噂も…

雪も桜も、楽しめる一年であることを願っています。

そして、そんな季節を楽しむあなたの傍らに、お気に入りの一冊があることも願っています。これからも図書館の活動のチェックをお忘れなく!

図書館でのこんなイベントして欲しい!希望も随時受け付けています。